

10月から
3000品目
値上げ↑

8ヶ月連続
実質賃金
マイナス↓

終わらない物価高で

生活がキツイ... くらしを守る

「物価高でくらしが大変。食費を浮かすため」
——都庁のしたで行われている食料支援には、
9月末に過去最高の922人が並びました。若い
人や女性も増えています。

物価高からくらしを守ることが、いま政治がと
りくむべき一番の課題です。ところが、政府・自
民党はくらしを守る具体策を示さず無策で、消
費税減税にも背を向けています。小池都政も、
同じです。日本共産党都議団が求めた物価高騰
対策の補正予算は編成せず、一方で都民から反
対の声が上がっている巨大噴水や大型道路整備
は着実にすすめると答弁しました。

日本共産党都議団は、物価高騰からくらしを
守ることを最優先に具体的な提案を行いました。

都議会議員〔日野市〕

清水 とし子



共産党都議団

くらしの提案



水道基本料金の無償化継続、
さらに使った分も10%値下げ



国民健康保険料（税）の負担軽減



修学旅行や制服代など教育費の負担軽減



交通費を支援する学生フリーパスの創設

知事は
国に働きかけを

世論の75%が減税・廃止を求める

消費税の減税

インボイスの廃止

フリーランスなどの重い負担になっている

都議会にも国への
意見書を提案

中小企業の賃上げ応援条例

「賃上げ」を支援する都の制度は、賃上
げ以外の要件も必要で申請から支給まで時
間がかかります。日本共産党都議団の条例
提案は、中小企業に対して、ひとり15万円、
年間20万人を対象に賃上げを後押しする
内容です。全国でも9県に広がっている賃
上げのみのシンプルな要件で、早く支援が
届きます。条例案は成立しませんでした、
各会派とも賃上げ支援を求めました。引き
続き、実現に向けてとりくみます。

各会派の態度は？

共産	自民	公明	都民	立会	国民	参政	自守	や会	品川	新八	グ
○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○

立会=東京都議会立憲民主党・ミライ会議・生活者ネットワーク・無所属の会
自守=地域政党 自由を守る会 や会=無所属（やちよの会）
品川=無所属（東京・品川からやさしい未来を）
新八=無所属（新時代の八王子） グリ=無所属（グリーンな東京）

火葬料の高騰が深刻です。23区内
の多くを占める民間事業者の火葬料は
9万円、都立も20年間で8倍も値上げ
して6万円です。知事が、料金を含む
指導が適切に行えるように国に求め
ると表明したことは重要ですが、都立の
火葬料を率先して下げるよう求めたわ
が党の提案に、都は背を向けました。
民間の火葬料の引き下げを誘導するた
めにも、都立の火葬料の大幅な引き
下げや公営火葬場の増設が必要です。

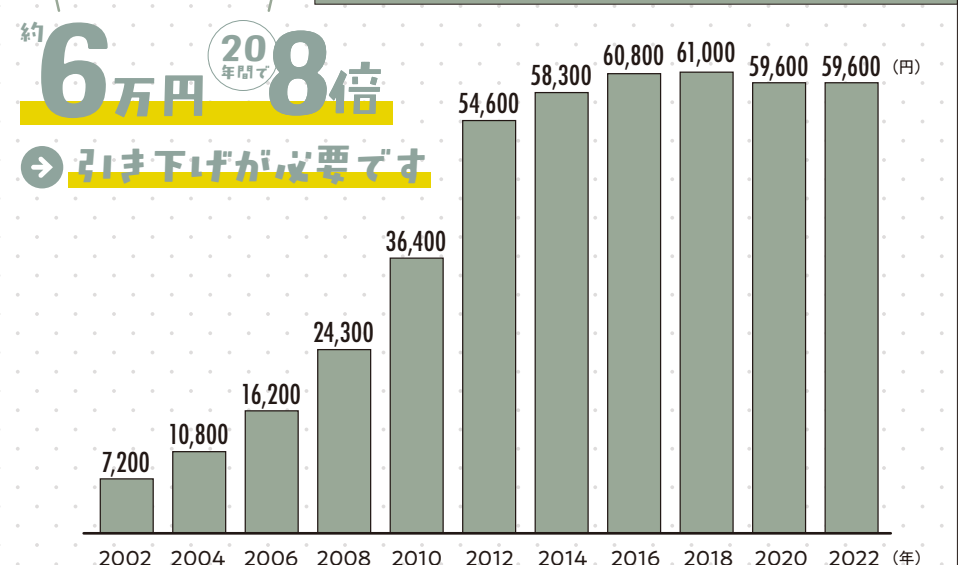
多摩地域の
公営火葬場の料金

0円~1万円



一方で
都立は

江戸川区にある
都立瑞江葬儀所の火葬料推移



高すぎる
火葬料問題

